

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	千代田区外神田2-17-4
園名	保育室「愛の園」

1. 活動のテーマ

当園が開園以来継続して行っている教育活動の中の【英語】を活かしながら【ことば】についての探究活動を実施し、日認知能力の向上等の保育内容の充実を図ります。

<テーマの設定理由>

開園以来、月2回30分ずつの英会話教室の中で、子どものみならず保育士も共に参加して一緒に英語に触れて参りました。そんな中、外国人の保護者の方が数名いることから、お迎えに来ると英語で話しかけてみようするなど、英語への興味関心が高まってきていると感じます。今回はプレバレーションさんによる英語教室の中で生きた英語に触れ、日本語や英語など言葉への興味をもっと高めていけると思っています。またネイティブの保育補助も入り、外国の方との交流を深めて参ります。

2. 活動スケジュール

乳児は英語と日本語の絵本に触れ、違いについて知る機会を持つ。幼児は「英語と日本語と言い方が違うのはなぜ?」「外国の人は英語で僕たちやお母さんたちが日本語なのはなぜ?」ということばの違いや特徴への疑問を問いとして設定し、英語・日本語両方の歌の教材、絵本を用意して、ことばの違いに関して興味が出る環境を用意する。活動が深まってきたら、それぞれの言葉をつかう人たち、国、文化、他の言語に触れることができるような写真や本を用意する。日本語・英語両方を外国人が保育に入ることにより普段の生活の中で聞き、ことばの違いについて探求できるようにする。写真や動画を使って記録する。
活動が終わったあと、外国人の保育補助を含めて振り返り、内容については掲示し保護者と共有する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

環境設定：午睡明け、自由遊びの時間に行う

準備物：国旗絵本、世界地図、日本、アメリカの食事の写真

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

3歳児クラスで世界の国旗や場所、食べ物について知る

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

英語の絵本を英語講師に読んでもらったり、パーカー先生との日常での交流を通して、英語への興味が高まっている様子。「私達が住んでる国ってなんていう国か知ってる？」と聞くと、「にほん！」と得意げに答えていた。「じゃあ日本の国旗って知ってるかな？」と聞くと、国旗の絵本のページを開いて日本の国旗を出しており、その子は国旗を理解している様子。隣で見ていた子も興味深々な様子で見つめる。近くにいたパーカー先生はどこ出身か聞いてみると、「アメリカだよ」と答えたのでアメリカの国旗を探してみると、オーストラリアの国旗と間違えつつ、アメリカの国旗を開いて喜ぶ。他にも色々な国旗のページを開いて色々な色やデザインがあることを感じている様子。私達の言葉って何語っていうんだろう？の問いかけには、「にほんご！」と答えるがアメリカの言葉ってどんなのかな？ときくと「アメリカ語？」と言う。英語教室やパーカー先生との交流から英語に触れてはいたものの、言葉として、何語という意識はなかった様子だった。隣に大きな世界地図があったので、そちらでも見てみる。一人はアメリカの場所を知っていたようで、アメリカを見つけて指をさす。国旗の絵本には挨拶の言葉がそれぞれの国でどう言うのか書いてあり、アメリカとオーストラリアが同じ「hello」ということに気付く。すると「他にあるかな」と声を掛けると他の国の言葉も見えていき、カナダやイギリスも「hello」と話すことに気付く。「それぞれの国でどんな食べ物を食べるかな」と聞いてみる。「パーカー先生は？」と聞くと、「一番好きな食べ物はパスタだよ」と答える。アメリカと日本の食事の写真をみると、それぞれ、これは好き、あまり好きじゃない、という言葉が出てきた。一人が「〇〇（自分の名前）、どこで生まれたか知ってる？」（国名）で生まれたんだよ！」と話す。その国旗を絵本や世界地図で探して、ここだよ！と指をさして友達や保育者に教える姿があった。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

絵本を開いて「Hello」という言語を使う国がいくつかあることは、子ども達自ら気付いていた。保育者が間に入らなくても、子ども達自身の興味や疑問、気づきによって、学びが膨らんでいった。「国」についての興味が増したのか、遊びの中で「僕の住んでいる国は～」と話題にする姿があった。

